

「自分はもちろん、みんなの命が大切にされる学校」

先の熊本地震で、がれきの中から赤ちゃんが奇跡的に救出されるというニュースが流れました。地震直後、母親ががれきの隙間から手を伸ばすと、生後 8 カ月の女の子の手に触れることができたそうです。しかし、強い余震が続いて救助が難航し、しだいに赤ちゃんの声は聞こえなくなり、響くのは母親が取り乱す声だけでした。その後、捜索隊が手作業でがれきをかき分け、地震発生から 6 時間後、崩れた柱と柱の隙間にいた女の子を救出すると、「ワーッ」という歓声が上がり、しばらくの間拍手が鳴りやまなかったそうです。

学校では、あらゆる活動を通して、「命の大切さ」を実感させ、「命を大切に作る心」を育てます。

その 1 苦手を減らし、得意を増やす

学校は、「自分を鍛え伸ばすところ」です。だから、人と比べてどうかよりも、できなかったことができるようになった経験、「やってよかった」「頑張ってたかった」という体験を数多くさせます。

例えば、鉄棒でさか上がりをする、できる子とできない子に分かれます。できた子は嬉しそう、できない子は悔しそうです。できない子は、「できるようにになりたい」と思っているに違いありません。できない子に、希望とめあてを持たせ、「できた」ときの喜びを大いに味わわせたいと考えます。

こうした体験を通して、子どもたちは、「自分にもできるんだ」「自分にもいいところがあるんだ」と自分自身を肯定し、自分自身をかけがえのないものとしてとらえます。まさに、今生きているその喜びを感じることができるのです。

その 2 みんなと力を合わせ、よりよいものをつくる

「集団の中での学び」は学校でしかできないことです。これからの社会で生きる力を養うためにも、「一人でできないことが、みんなとやるとできる」「一人でやるより、みんなとやると楽しい」という学びを大切にします。

例えば、学級の仲間と心が一つになるような連帯感が味わえる体験、課題に向けて仲間と一生懸命に取り組んで「できた！」と思わず声をあげてしまうような感動体験、人の役に立てたという満足感を味わえる体験を教育活動に位置付けます。

こうした学びを通して、一人はみんなと支え合っていると感ずることができ、自分は支えられて生きているということに感謝の気持ちを持つことができるようになります。

こうした心が動く感動との出会いを通して、子どもたちに「命の大切さ」が実感できるよう全校をあげて指導していきます。



5月の主な予定

2	月	アルミ缶回収 特別日課 13:35 下校
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	読み聞かせ 家庭訪問③13:15 下校
9	月	知能検査(2・4・6)
10	火	交通立番 一次尿検査 学費等引落日 家庭訪問④13:15 下校
11	水	絆の日 全校集会 フッ素洗口開始
12	木	委員会
13	金	5年宿泊研修①(中池自然の家)
14	土	5年宿泊研修②
16	月	5年振替休業日
17	火	スポテスト(1年) クラブ
18	水	スポテスト(2・6年) 心電図(1・4年) フッ化洗口 児童集会
19	木	スポテスト(3・4・5年) 家庭教育学級リーダー研
20	金	スポテスト予備日 PTA実行委
23	月	QU検査(2~6年)
24	火	検尿二次 クラブ
25	水	交通立番 レインボーリング
26	木	委員会
27	金	引渡訓練
30	月	プール掃除(5・6年)
31	火	クラブ

6月の主な予定

1	水	アルミ缶回収 フッ素 全校集会 全校研究会
3	金	読み聞かせ 歯磨き大会(5年)
4	土	資源回収(雨天順延)
6	月	町教育委員会訪問
7	火	プール開き クラブ
8	水	フッ素 レインボーリング 家庭教育学級会級式(1年生保護者)
9	木	委員会
10	金	絆の日 交通立番 教育相談① 学費等引落日
13	月	先生の研究会 特別日課 12:40 下校
14	火	教育相談② クラブ
15	水	フッ素 児童集会
17	金	教育相談③
20	月	教育相談④
21	火	クラブ PTA実行委員会
22	水	委員会
23	木	宮城研修①(6年)
24	金	宮城研修②
25	土	富加町青少年の集い
27	月	交通立番
28	火	人権講話(4・5・6年) クラブ
29	水	全校集会 フッ素 校外学習(4年)
30	木	歯の優良児審査会

レインボーリング 顔合わせ

縦割班での活動「レインボーリング」が今年度もスタートしました。4月20日(水)には新しい班の顔合わせを行いました。ちょっぴり緊張しながらも、これから楽しいことがいっぱい始まることに、ワクワクした気持ちがあふれていました。



授業参観、総会、懇談会
ありがとうございました



4月26日(火)にPTA総会、参観日、懇談会が行われました。新しい学年になっての初めての参観日でもあり、子供たちもとても張り切っていました。新しい役員の方々にはこの一年間たいへんお世話になります。よろしくお願いたします。